

四国 4 県における官民一体型中小企業再生ファンド  
「しこく活性化ファンド」組成のお知らせ

2022 年 11 月 4 日

当協会は中小企業基盤整備機構、四国 4 県の地域金融機関、および信用保証協会とともに、官民一体となって地域中小企業を支援する「しこく活性化ファンド投資事業有限責任組合」（総額 2,000 百万円、以下「本ファンド」）を組成しましたのでお知らせいたします。

1. 「しこく活性化ファンド」の内容

(1) ファンド概要

【名称】 しこく活性化ファンド投資事業有限責任組合

【設立】 2022 年 10 月 26 日

【形態】 投資事業有限責任組合

【総額】 2,000 百万円

【出資者】

株式会社阿波銀行、株式会社百十四銀行、株式会社伊予銀行、株式会社四国銀行、株式会社香川銀行、株式会社徳島大正銀行、株式会社愛媛銀行、株式会社高知銀行、高松信用金庫、観音寺信用金庫、徳島信用金庫、阿南信用金庫、愛媛信用金庫、宇和島信用金庫、東予信用金庫、川之江信用金庫、香川県信用組合、土佐信用組合、香川県信用保証協会、徳島県信用保証協会、愛媛県信用保証協会、高知県信用保証協会、中小企業基盤整備機構、株式会社四国リバイタル

(2) ファンド運営会社の概要

【商号】 株式会社四国リバイタル

【設立】 2013 年 1 月 21 日

【資本金】 30 百万円

【代表者】 飯山 英輝

【株主】 株式会社リサ・パートナーズ 100%

2. 本ファンドの特色

四国 4 県の地域金融機関（地方銀行 4 行、第二地方銀行 4 行、信用金庫 8 金庫、信用組合 2 組合）、四国各県の信用保証協会、中小企業基盤整備機構、および株式会社四国リバイタルが出資し、官・民・地域が一体となり、企業再生に取り組めます。

企業再生業務の推進にあたっては、四国 4 県の中小企業活性化協議会や各支援機関と密接に連携し、的確かつ迅速に対応いたします。

### 3. 本ファンドの投資対象

本ファンドは、新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の悪化を背景として、過剰債務等により経営不振となっているものの、優良な経営資源を有するなど再生が期待しうる四国4県の中小企業を主な投資対象としています。

金銭債権の取得・出融資・社債引受等財務面からの支援とともに、ハンズオンで経営支援にも取り組むことにより、投資先企業の再生を着実に進めてまいります。

以上